

令和4年度 中高生 NPO 体験セミナー事前学習会 実施報告書

令和4年8月9日
菊川市市民協働センター

1. 背景

市民協働センターでは、中高生を対象に市内の NPO 法人で社会貢献活動を体験する「中高生 NPO 体験セミナー」を開催している。中高生にとっては興味のある分野で活動を体験することで社会貢献を身近に感じてもらうなど若者参加の地域づくりのきっかけにつなげている。

この学習会は今夏開催の「中高生 NPO 体験セミナー」に向け、NPO の活動への理解促進と、参加者がより地域や自分自身を知るきっかけになればと開かれた。

2. 目的

中高生の参加者が NPO で社会貢献活動を体験する前に、自分の新たな可能性に気づく機会となり、体験には目的意識を持って参加できるようになることを目的とする。

3. 実施概要

開催日時	7月16日(土) 13:30~16:00
会場	菊川市役所庁舎東館プラザきくる3階 会議室
対象	中高生 NPO 体験セミナー参加者
参加者数	中高生 49名 (一般見学者 3名)
主催	菊川市市民協働センター
協力	菊川市地域おこし協力隊 大山智世 認定 NPO 法人キーパーソン 21 (チーム静岡 10名) (チーム湘南 3名)

4. 実施内容

1) 冒頭挨拶 (約 10分)

市民協働センター長の笠原が NPO 体験セミナーの趣旨を説明。また、参加者同士のアイスブレイクを目的に、グループごとに自己紹介・他己紹介を実施。

2) トークセッション (約 20分)

菊川市地域おこし協力隊として活動する大山智世さんを招き、トークセッションを行った。参加した中高生に、それぞれの興味のあることに自分の意志で取り組んでほしいとメッセージを送った。内容の概略は以下の通り。

・市の魅力が市内外に発信されていないことや人的交流が少ないといった課題から、菊川の魅力を発信し、訪れてくれる方を増やすことをミッションとして活動。具体的には外からの目線での魅力発信、既存イベントのお手伝いや新規イベントの企画運営を実施。

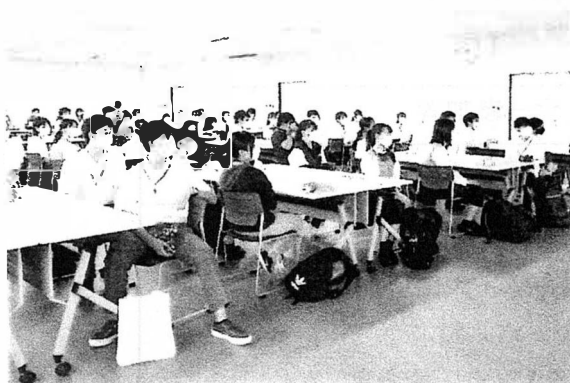
・菊川は地域活動に取り組む人が多く、自身も地域との関りを学びたいとの思いを持って活動。

・活動で大切にしていることは、ワクワクすることにどんどんチャレンジしてみること、決断は自分自身ですること。

3) ワークショップ (約 110 分)

認定 NPO 法人キーパーソン 21 チーム静岡が、ワークショップ「自分のワクワクエンジン®を見つけよう」を実施。NPO の活動を体験する前に、自分に向き合い、「ワクワクエンジン®」を考え言語化することで、NPO 体験が新たな自分との出会いの場になることを目的として、好きなこと・ものを言い合う「好きなものビンゴ」や、自分がワクワクすること・その理由を深掘りするワークに取り組んだ。その後「ワクワクエンジン®って何?」と題して、実際に「ワクワクエンジン®」を発見したことで生き方や進路を見つけることができた少年の事例を紹介。

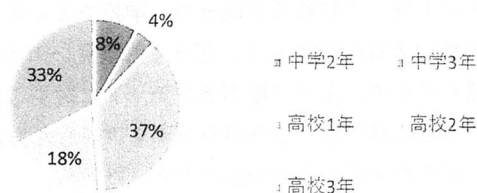
5. 事前学習会の様子



「中高生NPO体験セミナー」参加者アンケート（事前学習会）

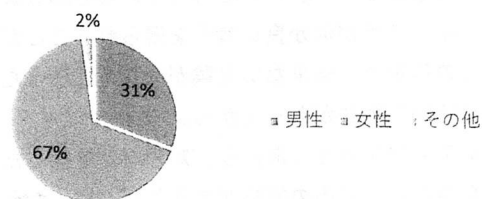
1. 学年

中学2年	4
中学3年	2
高校1年	18
高校2年	9
高校3年	16
計	49



2. 性別

男性	15
女性	33
その他	1
計	49



3. 事前学習に参加しようと思ったきっかけや理由を教えてください。

【中学生】

- ・学校から資料を頂いて興味がわいて参加しようと思った。
- ・資料をみて参加してみたいと思ったから。
- ・体験するまえにいろんなことを知っておいたほうが良いと思ったから。
- ・事前学習会でどんなことを行うのか気になったから。
- ・ボランティアを今まであまりしたことがなく、誰かの役に立てることをやってみておきたかったからです。
- ・新しい自分を見つけられるかもしれないと思ったから。
- ・NPOについて、もっとくわしく知りたかったから。

【高校1年】

- ・人の役に立つことをしたかったから。
- ・ボランティアを通して自分を成長させたかったから。
- ・ボランティアをするにあたって必要・重要なことを知識として身につけておきたかったから。
- ・地域活動に取り組む前にさらに菊川のことを知って、体験させていただく際にもそのことを意識して、活かしていきたいと思ったからです。
- ・「自分のわくわくエンジンをを見つけよう」という項目に興味を持ったからです。
- ・まだ1度もボランティアに参加したことがなく不安があったから。
- ・参加を通して学ぶことがあると思ったから。
- ・体験プログラムに参加するので。
- ・先生にボランティアに参加すると受験の時書けるし、有利になれるよと聞いたから。
- ・何かに参加することが好きだから。
- ・ボランティアに参加する前にどのような感じでボランティアに参加したらいいのかなど確認したかったから。

- ・ボランティアの前に何をするのか知りたかったから。
- ・事前にNPOについて知っておきたいと思ったから。
- ・事前学習会で今回参加するボランティアの目標を決めようと思ったから。
- ・ボランティアをする前に、知識を深めておきたいと思ったから。
- ・将来、福祉系の職業につきたいと思ったときに、学校の先生からすすめられて興味を持ったからです。
- ・ボランティアに参加することが初めてなので、ボランティアをする際に大切なことを学びたいと思ったから。
- ・何をするか分からなかったことと、普段関わらない人と関わる良い機会になると思ったから。
- ・大学入試の際、力になると思った。学校でよくすすめられて興味をもった。
- ・初めて参加するNPOなので、どうすれば良いのかどんな気持ちで届けば良いのか知りたかったから。
- ・話を聞くことで、より一層ボランティアに対する意識や思いが感じることができれば良いと思ったから。
- ・事前学習会に参加してからボランティアをした方が、スムーズにできると思ったから。
また、どんな人がいるのか知りたかったから。
- ・きくがわまちづくりスクールのつながり
- ・NPO体験セミナーのポスター（募集用紙）

【高校2年】

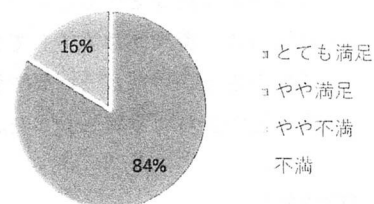
- ・いろいろなことを学びたいと思ったから参加します。
- ・行ってみようが何か良い成果を得られることができると感じたから。
- ・いつもの日常では出来ない経験ができると思ったから。
- ・地域の活動に興味があったから。
- ・ボランティアを行うにあたり、知識などを得るために参加した方がよいと思ったため。
- ・知識を得たり、沢山の経験ができればと思ったから。
- ・学校でチラシが配られた。
- ・ここから参加する上で知っといたほうが良いと思ったから。
- ・事前学習会に「是非参加してください」と書かれていたから。
- ・正直に言うと、一応参加する方が良いと思ったからです。

【高校3年】

- ・困っている人を助けるうえでためになることを学べると思ったから。
- ・ボランティアに対する意識や認識を深めようと思ったから。
- ・初めてNPO体験に参加するので、プログラムを行う前に必要なことが学べるのではないかと考えたから。
- ・この学習会で具体的にどのようなことをするのかを知って、当日に正しく行えるようにしたかったからです。
- ・中学生から高校生まで来るため色々な人と交流を深めたいと思ったから。
- ・NPOに体験に行くから。どのように活動するのか理解するため。
- ・パンフレットを見て、やってみたいと思ったから。
- ・友達からボランティアのことを聞き、地元のボランティアしかやったことがないこともあり、菊川の事をもっと知りたいと考えたから。
- ・まちづくりスクールの際に、笠原さんにすすめていただいたため。大学進学のための力にするため。
- ・前回参加して、色々な方の話を聞くことができたから。
- ・去年に一度参加したから。
- ・前も参加したから。
- ・こういった会に参加するのが初めてだったから。
- ・やったほうが良いとかいてあったので来ました。

4. 地域おこし協力隊の話聞いた感想はいかがでしたか。

	中学生	高校1年	高校2年	高校3年	合計
とても満足	5	15	6	15	41
やや満足	1	3	3	1	8
やや不満	0	0	0	0	0
不満	0	0	0	0	0
計	6	18	9	16	49



～とても満足の理由～

【中学生】

- ・地域おこし協力隊はすごいなと思ったし、自分の住んでいるところに愛着がわくのはいいことだから自分も少しでも菊川とかのいいところを広めたいし、自分で判断するっていう言葉がすごく好きだった。
- ・自分がやってみたい、挑戦したいというものにチャレンジしていいと思った。
- ・地域おこし協力隊のことを初めて知って、自分の地域でとても沢山のことをしてくれていたんだと、以外と自分の地域にか観光客が来ていなく、観光客を増やすだけでなくそれで私たちが地域に自信をもたせてくれるようにしてくれているんだと知ったから。
- ・地域おこしの活動内容が分かった。
- ・班の人の意見とか行けて楽しかった。

【高校1年】

- ・なぜボランティアに参加しようと思ったのかや、自分がどのような体験をしてどのような事を学んだのかということが自分のこれからについてのアドバイスになったから。
- ・自分の住んでいる地域ではなく、他の地域に行って地域密着型の活動をするのはすごいと思ったから。
- ・地域おこし協力隊の人はたくさんいること、そして今まで新しく住民を増やす事だけが目的だと思ってましたが、一番は住んでいる人がその市に愛着・誇りをもってもらうことだと知って温かくなったから。
- ・菊川に縁がなかった人が話していたのでとても納得できた。（私も実際縁がなかった人なのでとても親近感を感じながら聞けたので良かった）初めて知ったワードなので疑問を感じながら聞けた。
- ・もともと静岡県で生まれたわけでないけど、自分のしたいことをして取り組んでいるところがすばらしいと思い、自分にないものだったので良いことを学べたと思いました。
- ・自分の地域を誇らしく思ってもらえるように行動している人の話を聞く機会はありませんから。あと、自分で決断するなど、生きていくうえで大事なことを知れたから。
- ・最後に決断するのは自分だということを改めて感じる事ができた。
- ・地域おこし協力隊とは何かが分かって、今まで自分は他の人の意見をたよってきたけれど、自分の考えで行動することの大切さが理解できたから。
- ・地域おこし協力隊のことが分からなくても理解しやすいように、自分の体験談も入れながら説明してくださったから。
- ・地域おこし協力隊が何なのかも分かったし、どのように地域貢献しているのかなど新たにいろいろなことを知れて良かった。
- ・自分の知らないところで活動している人のことを知れたから。話を聞いてとても興味をもったから。
- ・地域おこし協力隊というものについて初めて知れたので。
- ・写真やグラフだけでなく自信の体験談も入っていて分かりやすかったから。
- ・ボランティアをしたり、いろいろな経験の話をされていた。
- ・面白そうな話だったから。

【高校2年】

- ・「地域おこし協力隊」という活動自体を知らなかったの、すごく勉強になったから。
- ・人のために何かをやることや、自分で活動することはとても大事なことであり良いことだと感じました。
- ・地域おこし協力隊は誰でもできるということが知れたので、自分も機会があればやってみたいと思ったから。
- ・活動のきっかけがバラバラで面白いと思った。
- ・日本語が少しだけ難しかった。

【高校3年】

- ・「地域おこし協力隊」のことは知らなかったけど、たくさんの地域の良さを広める活動をしていることを知ることができたから。
- ・地域おこし協力隊という事は分かっていませんでしたが、話を聞いてどういうことなのかよく分かりました。最後の方で話していた自分で判断するという事は個人的にもとてもかっこいいと思いました。
- ・地域おこし協力隊について何もわからなかったが詳しく理解できた。
- ・もともと静岡県とはあまり関係が無かったのに、地域のために何かしたいという気持ちで行動できるのがすごいと思いました。
- ・活動することによって菊川を良い所だとアピールできることが良いと思った。若い人のやりたいことを地域全体でやると聞いて一体感があっていいなと思った。
- ・緊張していた自分に対し優しくして下さり、自分自身も話しやすい環境だったから。
- ・きっかけがとても大きな理由で話に聞き入ってしまったから。
- ・自分以外のことに熱中できることはすばらしいなと思ったから。
- ・ミッション、パッション、アクション、ビジョンを知れたから。
- ・地域おこし協力隊の活動などが知れた。
- ・判断を人に任せてはいけないという言葉がとても胸に残ったから。
- ・自分の決定は自分ですという当たり前のようで難しいことを知れたから。
- ・しんぱいしてあきらめずにがんばったみたいです。

～やや満足の理由～

【中学生】

- ・自分の住んでいる地域にはまだまだ知らないことがあり、それを地域の人に広めたいと思った。

【高校1年】

- ・実際の話聞いて菊川市をもっと活発にしようという気持ちが高まりました。
- ・とてもスライドが分かりやすくまとまっていたし、どのような協力隊なのかよく分かったから。
- ・地域おこし協力隊というものを初めてききました。夏休み中にNPOや自分の地域のボランティアに参加する予定なので、今日のお話を思い出して参加したいです。

【高校2年】

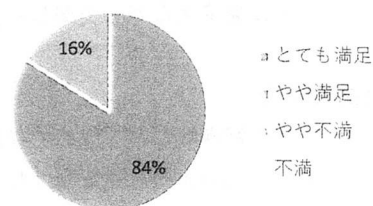
- ・地域おこし協力隊の活動を知ることができたこと。
- ・自分の知らなかったことを知れたし、他の人の体験を聞いたことによって自分の進路の参考になれたからです。
- ・活動をする理由が分かった。理解してより前向きに考えられた。

【高校3年】

- ・ボランティアは自分でやろうと思ったらすぐできることが分かり、ボランティアの意識が少し変わったから。

5. 自分のわくわくエンジン®を見つけようのワークショップの感想はいかがでしたか。

	中学生	高校1年	高校2年	高校3年	合計
とても満足	6	16	5	15	42
やや満足	0	2	3	1	6
やや不満	0	0	0	0	0
不満	0	0	0	0	0
計	6	18	8	16	48



～とても満足の理由～

【中学生】

- ・同じグループの人たちでたくさん話して、自分のわくわくエンジンを見つけられたから。
- ・自分の好きなこと、どんな風になりたいのか見つけることができました。
- ・自分は新しい情報を知ることワクワクしているんだと実感したから。
- ・他の人のことを知れたり、自分のことが改めて分かったような気がしたから良かった。
- ・自分を見つめなおす機会をつくってくれた。
- ・自分のことをたくさん知れた。

【高校1年】

- ・自分の好きなことを分析してみると、どんな共通点があるかが見えてきて、その共通点によく納得ができておもしろかったから。
- ・今までやってきたこととは違う新しい自分の好きなこと、ものを見つけられて、改めて自分のことについて知ることができたから。
- ・ただ好きというわけではなく、すべてが共通していて、はじめて考えたことだけどこれからいろんな捉え方ができるなと思いました。
- ・自分の好きなことを追求することで、自分について良く知ることができたから。グループ活動で話すことが少し得意になった気がします。
- ・自分が求めているもの、今の状況をこの活動を通して気付けたので良かった。今まで薄々感じていたものが自分にとっては大切なものになるんだと知れて嬉しかった。
- ・自分と向き合う時間が出来たから。
- ・改めて自分と向き合うことができたから。今後の生活でも生かしていけると思ったから。
- ・自分の特徴や内面と向き合って自分のこれからの軸となるわくわくエンジンを発見できたから。
- ・普段の生活では気付けない、自分の好きなコトやモノを改めて知ることができたから。
- ・自分の好きな事が何か、はすぐにでてくるけれどなぜ好きなのかはあまり考えたことなかったのので良い経験になりました。
- ・自分の意外な好きなものについて知れたから。
- ・自分のことを見つめなおすことができたから。
- ・自分を見つめなおすとともに、相手の好きなことも聞いて「私も好きかも」とつなげてみつけることができたから。楽しかったです。自分の好きに共通点があったとは…
- ・自分やグループの人の意見を聞いて自分と同じだったり違ったりしておもしろかったから。
- ・他の人のわくわくエンジンを聞いたりしながら、自分のことについて沢山考えてしっかり見つけられました。
- ・周りの人の意見を聞いて共感できる部分や、いろんな考えがあって、沢山のことを知る良いきっかけになったから。
- ・ビンゴの活動が楽しかったし、初対面の人も関わってよかった。わくわくエンジンの存在を知れてよかった。
- ・最初のビンゴを通し、「自分ってこういうものが好きなんだ」と。そしてわくわくエンジン発見へつなげられて、自分の生活にいい影響を与えることができたと思う。

【高校2年】

- ・自分と向き合うきっかけになったから。
- ・ゲームを交えながら楽しく、自分のわくわくエンジンを見つけることができたから。

【高校3年】

- ・自分の好きなことを改めて考える機会になり、自分でもこんなものが好きだったんだという発見があった。また、他の人の意見を聞いたことで自分もそれ好きかも！と新たに好きなものを見つけられた。
- ・自分のことを改めて知る機会になって、これからの行動につながられると思ったから。
- ・自分のわくわくエンジンを見つけるのは難しかったけど、とても楽しめてできたので良かったです。
- ・自分の好きなものやその理由を考えてみて、自分がどんなことでやりたいって気持ちになるのか知ることができたので良かったです。
- ・自分が好きなことについて深掘して、自分について良く知ることができて良かったから。自分のわくわくエンジンを知ることができました。
- ・私のわくわくエンジンを見つける方法はとても楽しかった。あそびながら大切なものを見つけました。
- ・自分の好きなものを改めて言うことによって、自分はどういう人なのかということが分かった。
- ・自分の好きなこと、ものがなぜ好きなのかを知るきっかけになった。
- ・自分自身をより理解することができた。
- ・目を向けていないところに目を向けられて新たな発見があったから。
- ・共通点が見つけられた。
- ・好きなものから共通しているところが見つかったから。
- ・好きなものについて考えれて楽しかった。
- ・自分が掲げている目標をより具体的に考えることができた。
- ・去年も参加したが、より自分のわくわくエンジンが深まった。

～やや満足の理由～

【高校1年】

- ・自分の好きなこと、大切なことを考えることで自分の新たな一面に気付けたから。
- ・今日考えた自分の好きなことは、改めて「好きなことなんだな」と感じることができました。
- ・自分を見つめなおす、将来について考える時間になった。

【高校2年】

- ・さまざまな考えを知ることができたこと。私にとって映画は異国のような世界で歩んできた人の思いや考えを知ったり感動したりすることができるものだと思っていたけど、発表した3年生に映画のカメラワークや表現を楽しんでいることを見て、そういう楽しいみ方もあるのだと知りました。
- ・自分の気持ちと真剣に向き合えたからです。

【高校3年】

- ・自分について見つめなおす時間となり、自分のことを深く知ることができたから。

6. 特に印象に残ったことや、気づきや学び、今後に活かせそうなことをご記入ください。

【中学生】

- ・少しでも自分の住んでいる菊川市のことを広めたい。
- ・自分のわくわくエンジンをみつけて将来につなげていきたい。
- ・理想は自分で求めていくことが大切だと思った。
- ・判断を他人に任せるのではなく自分で決める。
- ・今からでもたくさん知れるということが分かった。
- ・自分の好きなもの（コト）を大切にしていけることが大事だと分かった。

【高校1年】

- ・自分の夢は決してあきらめずに好きなことを研究することを大切にしようと思います。
- ・何事にも挑戦することは本当に良いことだと気づいた。いろんな人の意見を聞けて、沢山の考え方や生き方などを知ることができてとても良い機会になった。
- ・最後の決断は自分で決めるという言葉が心にひびきました。
- ・アドバイスなど他の人の意見に耳をかたむけること、最終的な判断は自分自身ですること。
- ・夢をかなえるために興味を持ったものは、どんどん行動にうつしていき、いろいろならえ方ができるようになりたいです。
- ・子どもたちの為に考えてくれている大人がいることを初めて知った。菊川外の方々も。とてもありがたいなと思った。
- ・わくわくエンジンに気づいて、それを生かしていくことで堀内きんのように好きを成長させて新しい自分、明るい未来をつくっていけることを学びました。自分の好きを大切にしていきたいと思いました。
- ・ビンゴがすごく印象的でした。
- ・ビンゴ。自分のことについてわかった。普段はあまりできないことをストレス解消につなげていきたいです。
- ・自分のわくわくエンジンを基にし、将来を考えていきたい。
- ・わくわくエンジンを見つけたこと。
- ・今回発見したわくわくエンジンを将来の仕事ややることに活かしていきたい。
- ・一人一人に好きなこと、大切にしていることは違う。
- ・自分の好きなことを深ぼりできれば、わくわくエンジンが見つかることが分かりました。
- ・今日見つけた”わくわくエンジン”を意識して生活していきたい。学校では、より一層友達との関わりを強めていきたい。
- ・自分のわくわくエンジンを見つけるまでにした分析が、他のことでも使えて、共通点を見つけられそうなので今後もやってみたいと思った。
- ・最後の映像の男の子の生き方、考え方がかっこいいと思った。自分の好きなこと、わくわくエンジンを見つけ、大切にしながら生きていきたい。
- ・わくわくエンジンが印象に残った。
- ・人というものは、やはり一人一人違う感性を持っていて、そのような意見・感性を理解していこうと思った。
- ・「わくわくエンジン」→大事にして、思ったことは実行できるようにしたい。世の中では表でなく裏で活躍している人が多くいるということ。→地域おこし協力隊
- ・自分のことは自分で決めること。自分について分析、考えることができたのが良かったと思う。最初にキーパーソン21の人をみたとき、自分らと温度差あるなと思ったけど活動を通じてコミュニケーションをとることで壁がなくなると分かり、活かせると思った。
- ・わくわくエンジンについての大切さ。

【高校2年】

- ・同じ班の子どもたちの好きなコト・好きなモノをきいて、好きなモノ・コトがあるだけで素晴らしいことなんだと知れたことが印象に残りました。
- ・自分のわくわくエンジンについて。
- ・「1つの物でもさまざまな見方ができるのだと感じました。
- ・好きなモノやコトについて考える機会はありませんので、新鮮な体験だと感じました。
- ・自分自身で決めること。
- ・最終的な判断は自分ですということ。

【高校3年】

- ・自己紹介
- ・自分で決断していくことが大切だと思った。

- ・自分の好きなことと他の人の好きなことは違って、共通点も変わってくるから個性を大事にしていきたい。
- ・私は自分で決断するという言葉が話しをきくなかでとても印象に残りました。自分のしっかりとしたわくわくエンジンを見つけていきたいです！！
- ・わくわくエンジンの映像で自分の夢を実現しようと努力することが大切だと実感した。
- ・自分がやりたいと思ったことは、勇気を出して行動してみようと思いました。
- ・わくわくエンジンは自分の原動力だということ。わくわくすることを探すのはとても大切なことだということ。
- ・好きなものの共通点を知れたこと。
- ・わくわくするものは同じでも、その理由は違います。
- ・自分のことがたくさん知れてよかった。
- ・キーパーソンの人の体験談。
- ・自分の思っていることをアウトプットすることにより、自分をより知れることが分かったので、アウトプットをしていきたいと感じた。まずは一步踏み出すことが大事だと感じた。
- ・初めて会った人とうまく話せるのか最初は不安だったけど話していく中で共通の好きな物があったり、新たに好きになったものができたりしてとてもためになった。今後もこのような活動があったら参加してみたい。
- ・周りのことに自分の内側に意識を向けることが大切だと感じた。
- ・何かをするときは、使命、情熱、行動、展望を持って取り組みたい。また、わくわくエンジンを自分に探り未来の自分につなげたい。